

秋田公立
美術大学の
プ子情報コーナ

アキビノ
トラビラ



2015年から各地を巡回し、秋田での開催が10回目です

第10回巡回展「波のした、土のうえ in 秋田」

12月2日(日)まで開催中、9:00~18:00(10月27日(土)・28日(日)は休館)

会場 **BIYONG POINT**(八橋のCNA秋田ケーブルテレビ内)

アートユニットの小森はるか+瀬尾夏美による巡回展。津波のあとに残された痕跡と、そこに宿る人々の記憶を収集して制作した文章や絵画、映像作品を展示します。入場無料。NPO法人アーツセンターあきた☎(888)8137

秋田市赤十字奉仕団創設70周年記念事業

公開
講座

つなげよう！ 知って安心防災知識

参加無料/直接会場へお越しください

日時 10月28日(日)10:00~14:00 会場 遊学舎

非常炊き出し、救援物資の紹介、赤十字健康生活支援講習(=癒しのハンドケア、風呂敷リュックサックの作り方、毛布で作るガウンなど)。



問い合わせ▶秋田市赤十字奉仕団の高橋さん☎(833)2768

出し体験など。日時▶11月3日(土)10:00~12:00と13:00~15:00 会場▶問▶アルヴェ4階自然科学学習館☎(887)5330

秋田藩や佐竹氏に関する講演会

会場はにぎわい交流館4階第1・第2研修室。テキスト代各510円。先着各70人。

①諒鏡院と三十六歌仙 佐竹本三十六歌仙と秋田藩11代藩主・佐竹義睦の正室・諒鏡院について。講師は歴史作家の土居輝雄さん。

日時▶10月30日(火)14:00~16:00

②見積書・願書の数値の信憑性について 江戸時代に武士や農民が作成した文書の数値に見る、データの信憑性について。講師は元県立図書館長の半田和彦さん。

日時▶11月2日(金)10:00~12:00

申込(①②とも)▶10月22日(月)9:00から佐竹史料館☎(832)7892

「佐竹氏と久保田城」フォーラム

「郷土秋田の基礎を拓いた佐竹氏」「400年にわたり、秋田を見守り続けてきた久保田城」の歴史を検証します。日時▶11月18日(日)13:30~16:45 会場▶イヤタカ(中通) 内容▶茨城大学の高橋 修教授による講演「佐竹氏の祖・新羅三郎義光の実像」と、シンポジウム 定員

▶200人 問▶久保田城址歴史案内ボランティアの会の小国さん ☎090-1490-6616

職場定着セミナー

若手従業員の早期離職を防ぐためのセミナー。対象▶①若手従業員の指導に携わった、②入社3年以内の若手従業員 実施日▶①=11月13日(火) ②=11月15日(木) 時間▶10:00~15:00 会場▶秋田テルサ 定員▶各30人 申込▶秋田県ふるさと定住機構あきた就職活動支援センター☎(826)1735

プレゼンの仕方&SNSを活用した広報

プレゼンテーションを行う際のポイント、団体活動を周知するためのSNSの活用法を学びます。対象▶市民活動団体関係者、テーマに興味・関心のある方 日時▶11月7日(水)19:00~20:45 会場▶アルヴェ1階音楽交流室D 定員▶30人 申込▶市民交流サロン ☎(887)5312

救命講習

心肺蘇生法、AEDの使い方など。対象▶中学生以上 日時▶11月18日(日)9:00~12:00 会場▶土崎消防署 先着▶20人 申込▶10月22日(月)から土崎消防署☎(845)0285

みんなの掲示板①

■講座・障害のある子の「親なきあと」『お金の残し方と管理の仕組み』講師は、渡部行政書士社労士事務所の渡部 伸さん。日時▶10月27日(土)14:00~16:00 会場▶県社会福祉会館10階大会議室 資料代▶500円 申込▶10月26日(金)まで秋田市手をつなぐ育成会の近藤さん☎090-8785-8436

■来たれ！県内求職者就職応援セミナー 職業体験、求人情報の提供など。日時▶10月27日(土)9:30~16:00 会場▶秋田テルサ 定員▶100人 申込▶フィデア総合研究所☎0120-834-833

■天文講演会 秋田大学天文台の観測機器の使い方と天体写真の撮影実習。日時▶11月2日(金)15:00~15:50 会場▶秋田大学教育文化学部3号館3-301地学実験室 先着▶30人 問▶同天文台の毛利さん☎(889)2655

■家事家計講習会 なかなか聞けない家計の話について。日時▶11月8日(木)・9日(金)・11日(日)、10:00~12:00 会場▶8日は遊学舎、9・11日は秋田友の家(泉北二丁目4-13) 資料代▶各400円(託児は200円) 申込▶秋田友の会の作左部さん☎080-3196-0356

情報チャンネルa

▶料金の記載がないものは無料です ▶申込方法がないものは直接会場へ

■文中「SC」はサービスセンターの略。

講座

ガラスボトルクラフト教室

空きビンに熱を加え、花瓶や小物入れを作ります。時間は9:30～11:30。会場は雄和市民SC。

①親子チャレンジ事業＝対象▶小学3年生以上の親子 実施日▶11月10日(土) 先着▶8組

②市民体験講座＝対象▶どなたでも 実施日▶11月19日(月) 先着▶8人 申込(①②とも)▶10月22日(月)9:00から雄和市民SC☎(886)5540

インテリアコーディネートの基本

快適で心地よい部屋づくりに！39歳までのかたを優先します。

日時▶11月7日(水)・14日(水)、19:00～20:30 会場▶中央市民SC洋室4(市役所3階) 先着▶20人 申込▶10月22日(月)12:00から生涯学習室☎(888)5810

押し花クリスマスカードづくり

初心者向けです。日時▶11月13日(火)10:00～11:30 会場▶西部市民SC3階大会議室 材料費▶500円 先着▶16人 申込▶10月23日(火)から西部市民SC☎(828)4217(平日9:00～17:00)

親子手づくりそば体験

対象▶小学生の親子 日時▶11月10日(土)9:30～13:00 会場▶河辺総合福祉交流センター 材料費▶1組1,000円 先着▶7組 申込▶10月22日(月)9:00から河辺市民SC☎(882)5171

手軽にできるベジフル料理講座

野菜をたっぷり食べられるメニュー

ーや果物のおいしい食べ方の紹介。対象▶18歳以上(お子さん連れは不可) 日時▶11月10日(土)、12月14日(金)、10:00～13:00

会場▶卸売市場(外旭川) 受講料▶各700円 定員(抽選)▶16人

申込▶はがきに、講座名、希望日(両日可)、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて10月26日(金)まで、〒010-0802 外旭川字待合28 あきた市場マネジメント ☎(869)5294

手づくりパン教室

特別な器具がなくてもつくれるパンづくり。対象▶18歳以上 日時▶11月16日(金)10:00～14:00

会場▶河辺総合福祉交流センター 材料費▶1,500円 先着▶12人 申込▶10月22日(月)9:00から河辺市民SC☎(882)5171

11月のテルサ料理教室

時間は10:00～13:00。会場は秋田テルサ。申し込みは、いずれも秋田テルサへ。☎(826)1800(開催日、参加費、定員の順で記載)

①三種のおこわ(黒糖・五目・黒米) 11月2日(金)、1,500円、16人

②焼きギョーザ・水ギョーザ 11月4日(日)、1,000円、16人

③中華(真珠団子、サンラータンなど) 11月7日(水)、1,800円、16人

④紫芋のクッキーとブルーベリーブレッド 11月8日(木)、1,800円、12人

⑤クリスマスロールケーキ 11月14日(水)、各2,400円、各8人…夜の部(18:30～21:00)も開催

⑥男子厨房に入る・トロトロ豚の角煮 11月17日(土)、1,000円、16人

⑦キッシュ・ロレーヌ 11月28日(水)、1,500円、16人

⑧郷土菓子(おやき、そばまんじゅう) 11月29日(木)、1,500円、16人

子犬のしつけ方パピー教室

犬との接し方・しつけ方の実技、悩み相談。



対象▶犬の飼い主(これから飼おうとしているかたも可)と飼い犬(生後4か月以上12か月以内で、犬の登録と平成30年度の狂犬病予防注射を受けていること) 日時▶11月17日(土)9:30～11:30 会場▶市保健所2階(八橋)

定員(抽選)▶12組。飼い主のみの参加も可(定員制限なし)

申込▶往復はがきかEメールで、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、参加人数、犬同伴の有無、犬の登録番号(平成〇年度〇〇〇〇〇)、相談内容を11月7日(水)(必着)までにお知らせください。

〒010-0976 八橋南一丁目8-3 衛生検査課☎(883)1182

Eメール ro-hlex@city.akita.akita.jp

*往復はがきの返信欄に、住所、氏名の記入もお忘れなく。

事業者応援! あきた省エネセミナー

県内の中小規模の事業者を対象に、経営に直結する省エネ情報を提供します。



日時▶11月12日(月)13:15～16:30

会場▶市役所5階正庁 内容▶一般財団法人日本エネルギー経済研究所の小川順子さん(上の写真)による基調講演、秋田市の中小企業等省エネ促進事業補助金制度の説明、省エネ支援団体による支援概要と事例発表、個別相談会など 先着▶100人 申込▶11月5日(月)まで環境総務課☎(888)5704

科学つめあわせ便「植物の科学」

野菜スタンプ遊びやごま油の取り

表紙の
はなし

世界一となった“ナガマツ”ペアですが、試合で見せる真剣な表情とはうって変わって、朗らかな笑顔がとてもステキでした。2人が手にしているのは、秋田公立美術大学の小牟禮尊人教授がこの日のために制作したシャトルをモチーフにしたガラスのトロフィーです。

